

会議録

令和4年第2回

仙南地域広域行政事務組合
教育委員会定例会会議録

令和4年5月26日開議

令和4年第2回仙南地域広域行政事務組合教育委員会定例会会議録

1. 召集日時 令和4年5月26日(木) 午前10時
2. 召集場所 仙南芸術文化センター 会議室
3. 出席委員 教育長 船迫邦則、委員 阿部 誠、委員 半沢芳典、
委員 永井 哲、委員 鈴木仁一
4. 欠席委員 なし
5. 説明のため出席した者
教育次長兼視聴覚教材センター所長 加藤雅章、
仙南芸術文化センター館長 玉渕博之、
仙南芸術文化センター主幹兼企画係長 山家史弘、
仙南芸術文化センター主幹兼総務係長 渡邊一弘、
教育係長兼文化振興係長 山田純土、
主事 三ツ澤音々、主事 大津滉太
6. 開 会 午前10時(開会前に、令和4年4月1日付けで教育委員会事務局に配属となつた大津主事より挨拶)

7. 令和4年第1回教育委員会定例会会議録の承認について

船迫教育長	会議録について承認を求めます。
(質 疑)	<ありません>との声
船迫教育長	質疑ないものと認め、会議録を承認します。

8. 会議録署名委員の指名

船迫教育長	私のほか、鈴木仁一委員をお願いいたします。
鈴木委員	はい。

9. 報 告

報告第1号 主な事業等の経過について

資料1にて、山田係長よりご報告申し上げます。

(質 疑)	<質疑なし>
---------	--------

報告第2号 令和3年度視聴覚教育事業の実施状況について

資料2にて、山田係長よりご報告申し上げます。

(質 疑)	
半沢委員	コロナの状況というのは続いているわけで、いつまで続くのか分かりませんが、この仙南広域のやっている事業というのは、現場のニーズに対してうまく機能しているんだなと感心をいたしました。ぜひ今後も、状況は色々変化していくわけで、対面には対面の良さがあるし、オンラインにはオンラインの良さがある、おそらくハイブリッドになっていくんだろうとは思いますが、時代の変化、状況の変化に応じて今後もニーズ等を踏まえて事業を展開していただくと大変ありがたいなと思います。
船迫教育長	益々、進めていただければと思います。
鈴木委員	現場訪問事業はコロナ対策のため中止だったとのことですが、今お話しいただいたように、今後の方針としてアンケートに答えていただき、現場のニーズ、それ

	に応じた取り組みをとということなのですが、ある程度その結果を受けて今後の事業を展開していくということによろしいですか。
山田係長	そのような方向で考えておりました。
加藤教育次長	この現場訪問事業ですが、一昨年は小規模な託児施設等をメインに訪問させていただいて、教材であったり機材であったりのご要望をいただくということでお邪魔したものでした。ところが、コロナもありまして「今来られても…」というのもありましたので、現在控えているような状況です。現場訪問もコロナが出て間もなくの状況からすれば、若干抵抗感も減ってきているところもあります。後ほど報告の方でも触れさせていただきますけれども、AZ9事業の30周年関連事業ということで蔵王町でワークショップを実施します。その案内の方を蔵王町の小学校を回らせてさせていただいて、その際にこのチラシをお願いしますということだけでなく、視聴覚教材センターでこういった事業をやっておりますので、ぜひご利用くださいといったような説明等もさせていただく中で、学校の行事の配信なんかも対応できますよ、とか、先生方がGIGAスクール構想でタブレットが入って問題等が発生しましたらいつでも気軽にお電話ください、というような、できる範囲での現場訪問と同内容の対応もさせていただいておりますので、その辺は感染の拡大状況を見極めながら、適宜対応していきたいと考えております。
船迫教育長	GIGAスクールの件で現場がどこに相談したらいいか困っている時に、まずはこの視聴覚教材センターに相談してもらおうということで声掛けしていただければと思います。
永井委員	参考までに教えてほしいんですけども、3ページの出前講座のところに「タブレットを使ったCMの作り方講座」とありますが、このCMというのは何か目的があるんですか。例えば、いじめ目的のCMとか、そういった目的のあった講座だったのでしょうか。
山田係長	こちらのCMの内容につきましては、学校のPRのCMということで、生徒、児童の皆さんそれぞれでタブレットを使って作ってみるといった形で、その作り方を教えてほしいということで、お伺いさせていただいたものでございます。
船迫教育長	学校とか地域とかの紹介ということで、対応できますよということですね。
永井委員	ありがとうございました。

報告第3号 令和3年度視聴覚教材等の利用状況について

資料3にて、大津主事よりご報告申し上げます。

(質 疑)	<質疑なし>
---------	--------

報告第4号 令和3年度AZ9ジュニア・アクターズ第29回公演特別上演の結果について

資料4にて、加藤教育次長及び山田係長よりご報告申し上げます。

(質 疑)	
阿部委員	加藤次長さんをはじめとして、何度も延期、延期となり本当に大変だったなと思います。でも実際最後に上演できて本当によかったなと思いました。令和3年度は七ヶ宿ダム開設30周年ということで、やはりダムが造られた経緯、ダムを造るために150~160世帯が泣く泣く移動したわけなんですけども、そういったシーンもきちんと入っていましたので、非常によかったと思いました。ありがとうございました。
鈴木委員	感想も含めてなんですが、まずは子どもたちの練習がウィズコロナの中でなかなかできない。その中でオンラインで、あるいは短い期間での練習を受けての発表だったんですけども、今、阿部委員がおっしゃられましたけども、本当に素晴らしい発表だったなと思っております。本当に、事務局の方には大変なご苦労だったと思いますが、ありがとうございました。ひとつだけお聞きしたいんですが、3月26日に特別上演を行うということ、うちの教育委員会には22~23日

	<p>ごろにFAXで連絡が入ったと思います。それで実際に参加させていただいたんですが、それを首長に報告したんですね。そうしたら「あ、やったんだ。」というふうに聞かれたんですよ。そこで町長のところには連絡が行ってなかったんだなと気付いたのですが、「特別上演」なので、テーマに該当している例えば七ヶ宿町の町長だったり、そういった特別な方々のみに案内を差し上げたんだろうなと思ったんですが、それでよろしかったでしょうか。</p>
加藤教育次長	<p>大変、申し訳ございませんでした。実はこちら、大変お恥ずかしい事情がございまして、AZ9関係の予算を取っている中で、公演がある場合、必ず文書を付けて構成市町の関係者の方、市町長さんもそうですし、教育長さんを含めたみなさんにご案内をしていたところだったんですけれども、それが一度延期になって、そちらについてもご案内を差し上げた時点で、予算の方が尽きてしましまして、何とかご案内するためにFAXを使わせていただいたんですが、その際に村田町の町長部局へのご案内が抜け落ちてしまったという、これは完全にこちらの手落ちでございました。大変申し訳ございませんでした。4月の理事会の際に、ただいまご報告申し上げたものと同じ内容を理事のみなさまにもご報告申し上げたんですけれども、「うちのところ、案内が来なかったような気がするんだけど、どうなの。」というお話もいただきまして、その場でもお詫びは申し上げたところだったんですけれども、そのようなお恥ずかしい事情がございました。抜け落ちたことに関しましては、完全にこちらの手落ちでしたので、改めてお詫び申し上げます。</p>
鈴木委員	<p>ありがとうございます。</p>
船迫教育長	<p>子どもたちもなかなか厳しい状況でやるということで、演技を見させてもらって、少し詰まってしまうと、どう乗り切るんだろうという場面があったんですけれども、今まで一生懸命やってきたものをここで終わりにするわけにはいかないということで、彼らの何か結束力が働いて、うまくみんなでセリフの部分をカバーリングしていたな、というところも見せていただきました。ぜひ今年度につながるものにしていただければなと思います。</p>

報告第5号 令和3年度AZ9パスポート事業の利用状況について

資料5にて、三ツ澤主事よりご報告申し上げます。

(質 疑)	<質疑なし>
---------	--------

報告第6号 令和3年度仙南芸術文化センター事業の実施状況について

資料6にて、山家主幹よりご報告申し上げます。報告後、事業の様子をまとめた映像をご覧いただいた。

(質 疑)	
永井委員	<p>こうやって改めて映像として見せていただくと、本当にいろんな活動をしていただいているし、それからみなさんも自主的にやっているんだなというのがよく分かりました。AZ9の映像を見ると、またグッと来るものがありました。ぜひずっと続けていただきたいなと思いました。</p>
鈴木委員	<p>先ほどもお話ししましたが、最後のAZ9の発表というのは、コロナ禍での取り組みということで、子どもたちの貴重な経験、体験になったのかなと非常に感じたところです。</p>
阿部委員	<p>七ヶ宿が題材ということで本当に感激して見させていただきました。追見、原、渡瀬、この3つがダムの底になったんですが、白石、仙台、大河原とか百何十帯が移動したんですが、それ以外に七ヶ宿にもですね、移り住んだ方がいるんですが、その中で瀬見原団地というのを作ったんです。今の七ヶ宿中学校のそばなんです。それは渡「瀬」と追「見」と「原」を合わせて瀬見原という団地にしたということで、私も3年ぐらい前にはじめて知ったんですが、そういう歴史もあります。大変ありがとうございます。</p>

半沢委員	まさに、このえずこホールコンセプトに合った、住民参加型の文化創造施設が体现されている。次の報告でも出てくると思われますが、高い評価を受けているということは、やっぱりここにあるんですね。具体名は出しませんが、ただ公演とかやっていたらいいというのではない、これからの文化創造施設として素晴らしい映像で表現していただいたなど。本当に素晴らしいと思います。
船迫教育長	やはり伝えるものを持っているって素晴らしいんだと改めて思いますね。音楽、楽器を弾けるとか。そういったものを出せる場が設けられているというのが今見て、分かります。伝える側も非常にやりがいがあるが、伝えられる側もそれを受けて心打たれているという気がしますので、ぜひみんなで力を合わせて前進できるように創っていければと思います。

報告第7号 令和3年度仙南芸術文化センターの利用状況について

資料7にて、山家主幹よりご報告申し上げます。

(質 疑)	<質疑なし>
---------	--------

報告第8号 令和4年度文化庁「文化芸術創造拠点形成事業」採択の決定について

資料8にて、玉瀧館長よりご報告申し上げます。

(質 疑)	
半沢委員	この資料を届けていただいて、拝見して、本当に素晴らしいと。やはりえずこホールを中心とした活動というのが、圏域の人がもっと誇りを持たなくてはいけないほどの取り組みだと思っております。なぜかという、先ほど資料でもお示しいただいたように、いわゆる中核都市であったり都道府県レベルであるところの文化創造発信と、この圏域のような人口減少が進む中、単独の自治体では文化創造というのがなかなか難しい中、まさに担っていると。ある意味、これからの地方における文化創造のモデルなんだろうと私は思いますね。ぜひ圏域のみなさんにも大々的に周知をしていただいて、やはり自信を取り戻すというか、先ほどの映像なんかはまさにそうで、圏域の住民がああ笑顔、子どもたちも含めて、やはりここにふるさとに対する誇りだったり自信を醸成していく、まさに私はブラボーだなんて思って拝見しました。
鈴木委員	半沢委員がおっしゃったように、大変内容が充実したもので、実際にぜひ活用、活かしていきたいというのが常々、村田町の首長から言われております。具体的に教育委員会で教育総務課と生涯学習課の方で、地域住民にこのような事業を行っているということ自体を、できるだけ発信をしまして、情報共有して、ぜひ活用できるように教育委員会中心にやってほしいと言われておりまして、実際に今年度特に力を入れて頑張っていこうと確認をしたところです。
船迫教育長	事務局のスタッフ減とか、その他の課題もある中で本当に頑張っていていただいて、今年度は新たなメンバーが入っておりますので、スタートの年にこうやっていい知らせを受けた中に自分が入ったんだということで、勇気をもって頑張っていたければと思います。「生きる力」をつけるということで全国の小中学校頑張っておりますけれども、中でもこの「伝える力」が大事なんじゃないかと思えます。えずこホールは地域の方へ伝える力というのを、こういった形で提供しているというのを、大々的にPRしていいんじゃないかという委員さん方の声でしたので、どうぞよろしくお願ひいたします。

10. 議 事

議案第1号 令和3年度仙南地域広域行政事務組合教育費決算について

別紙(資料9)にて、三ツ澤主事よりご説明申し上げます。

(質 疑)	<質疑なし>
	原案のとおり決定。

議案第 2 号 令和 3 年度仙南地域広域行政事務組合仙南芸術文化センター特別会計決算について

別紙（資料 1 0）にて、渡邊主幹よりご説明申し上げます。

（ 質 疑 ）	<質疑なし>
	原案のとおり決定。

議案第 3 号 仙南地域広域行政事務組合教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行状況についての点検及び評価の実施について

船迫教育長	点検評価員の人事案件につきましては秘密会としてよろしいでしょうか。
委 員	<異議なし>との声
船迫教育長	人事は秘密会にて進めることとします。

※秘密会のため、会議録に記載はしない（仙南地域広域行政事務組合教育委員会会議規則第 20 条第 2 項の規定による）。

資料 1 1 にて、山田係長より実施に関してご説明申し上げます。

（ 質 疑 ）	<質疑なし>
船迫教育長	実施に関して、その他質問、異議はございませんか。 <なし>との声
	原案のとおり決定。

議案第 4 号 令和 4 年度仙南芸術文化センター事業計画（案）について

別紙（資料 1 2）にて、玉淵館長よりご説明申し上げます。

（ 質 疑 ）	<質疑なし>
船迫教育長	その他質問、異議はございませんか。 <なし>との声
	原案のとおり決定。

1 1. 協 議

（1）次回教育委員会定例会の日程について

山田係長より、資料 1 3 にてご説明申し上げます。

（ 質 疑 ）	<質疑なし>
船迫教育長	令和 4 年 9 月 2 9 日（木）午前 1 0 時から、次回の定例会を開催いたします。

1 2. その他

（1）その他

玉淵館長より今後実施予定の事業について、配布したチラシを用いてご説明申し上げます。

（ 質 疑 ）	<質疑なし>
---------	--------

1 3. 閉 会 午後 1 2 時 2 0 分

上記の会議の顛末を記録し、その内容が真正であることを証するためにここに署名する。

令和 4 年 5 月 2 6 日

教 育 長

署名委員